

食と健康 親子で考える



健康と食をテーマにトークした F C 岐阜の柏木陽介選手(右から2人目)と藤谷匠選手(同1人目)＝可児市大森、バロー人材開発センター嫩葉舎(F C 岐阜提供)

F C 岐阜とバローがイベント

サッカーJ3のF C 岐阜とバローグループは、親子で食と健康について考える「親子サッカーフェスタ」を、可児市大森のバロー人材開発センター嫩葉舎で開いた。親子50組が参加し、施設見学やスポーツインストラクター指導による体験、F C 岐阜選手のトークショーなどを通じて、

食と健康への関心を高めた。

F C 岐阜とバローグループのバローホールディングス(HD)は、今年5月から家庭で消費しきれない食品を募って必要とする人に届ける「フードドライブ活動」を展開している。今回のイベントは両者と同グループのアクトス、中部薬品

が主催した。

この日、フードドライブで約41・5キの食料が集まった。F C 岐阜の柏木陽介選手と藤谷匠選手によるトークショーでは「アスリートの食事」をテーマに、管理栄養士を交えてトークが繰り広げられた。

(棚橋滉斗)